

しびれ（末梢神経障害）



しびれの現れる時期は薬、個人によって差があり、投与開始数日後あるいは、約2～3週間後くらいからおこります。ほとんどの場合、治療終了後にしびれは回復、軽快しますが、症状が重度の場合は回復するまでの期間は長くなります。

症状

しびれの起こりやすい部位は手足の指先、足の裏などです。「ピリピリする感じ」、「ジンジンする感じ」、「紙が1枚張りついているような違和感」などが出現し、悪化すると筋力低下、歩行困難、物をうまく持てないなど日常生活に支障を来すこともあります。また、便秘をおこすこともあります。

対策

- ・ しびれが出現した時、しびれの悪化、日常生活への影響などがあった場合は必ず相談してください。
- ・ しびれによって感覚が鈍くなっていることがあるため、やけど、転倒、傷をつくらないように注意しましょう。
- ・ しびれから痛みがある場合は、痛み止めによって症状を和らげることができます。
- ・ 漢方薬やビタミン剤を処方することがあります。
- ・ 便秘が続く場合は、消化のよいものを食べるように心がけてください。
- ・ 便秘には、便を軟らかくする薬や、腸の動きを活発にする薬を飲んでいただくことがあります。

～しびれを軽減させる方法～

- ・ しびれている部位を温めてみましょう。但しホットパックやカイロを使用される際は、低温やけどに注意して下さい。
- ・ 手指の運動やマッサージを行ってみると、しびれが和らぐことがあります。

